

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月14日更新

事務事業名	産業祭(すいか祭)実施事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名 可徳精至
計画	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 西村直高
体系	基本事業	31	経営力の強化・生産品の価格安定		所属班	農業振興班	(内線) 1166
予算科目	会計一般	款6	項1	目5	事業連番 11534	法令根拠	合志市産業祭(すいか祭り)実行委員会設置要綱 合志市補助金等交付規則
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	特産品である「すいか」を前面に押し出し、「合志市=すいか」というイメージを市内外の人に持ってもらうため、「合志市産業祭(すいか祭)実行委員会」へ助成金を支出し、実行委員会による祭りの企画から運営までの自主的な活動を支援する。併せて、市内で生産される農畜産物や商工業製品のPRを行い産業の振興を図る。祭りは会場はユーパレス弁天の緑地広場を会場とし、(株)にしごうし、市商工会、JA菊池(本所、合志中央支所、西合志中央支所)ユーパレス弁天出荷協議会、熊本酪農協、市企業等連絡協議会、認定農業者協議会等の協力を得て祭りを開催する。
【業務の流れ】	祭実行委員会への補助金交付事務(補助金の交付申請書の受付、交付決定、補助金の支払、実績報告書の受付) 実行委員会の運営(祭りイベントの検討、各種契約の締結、祭りの開催準備・開催)
【主な予算費目】	職員手当等、負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	議会の一般質問の答弁で、特産品である「すいか」をPRするため「すいか祭り」の開催を検討する旨答弁している。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:新規
①手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
産業祭(すいか祭)実行委員会への補助金交付事務	産業祭(すいか祭)実行委員会への補助金交付事務
産業祭(すいか祭)実行委員会による祭りの企画から開催までの運営事務	産業祭(すいか祭)実行委員会による祭りの企画から開催までの運営事務
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)(単位)	予算の主な増減の理由
→「ア」申請、受付、決定、実績に要する時間 h	産業祭(すいか祭)実施のための実行委員会補助金の増。
→「イ」祭り開催までの運営の事務に掛かる時間 h	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)(単位)
市民	→「ア」人口 人
	→「イ」 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)(単位)
すいか祭実行委員会へ補助金を行なうことによりスムーズな運営を図り、「合志市=すいか」をPRし農畜産物の消費拡大を図る。	→「ア」祭りに参加した人の数 人
	→「イ」祭りに参加した団体数 団体
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 農畜産物の価格安定と合志市のPR	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
①活動指標	ア	h	0	0	0	0	40	40	40	
	イ	h	0	0	500	500	1,160	1,160	1,160	
②対象指標	ア	人	0	0	0	0	55,320	55,840	56,360	
	イ									
③成果指標	ア	人	0	0	0	0	5,000	5,500	6,000	
	イ	団体	0	0	0	0	20	25	30	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円					4,000	5,000	5,000
		一般財源	千円					4,000	5,000	5,000
人件費	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(B)人件費計	千円	0	0	0	2,472	4,944	4,944	4,944	
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	2,472	8,944	9,944	9,944		

総トータルコスト
全体計画
~ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	産業祭（すいか祭）実施事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部（SEE）
 ＊原則は22年度事後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 祭りプログラム内容について、産業祭実行委員会において協議を重ねることで、集客が図れる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 産業祭の企画運営において、多くの市民・団体等から意見を取り入れることにより、参加者を増やすことが見込める。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他の方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他のイベント等と統合することも考えられる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 祭りの内容や運営を、市民団体等による運営とすることで事業費の削減が見込まれる。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 祭りの内容や運営を、市民団体等による運営とすることで事業費や人件費の削減が見込まれる。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 全市民が対象であるので公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 住民や地域・団体に祭りの運営を移行することで、更なる祭りの活性化が図れる。

3 評価結果の総括（SEE） ＊事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

来年度の祭り初開催に向けての検討を行い、準備を行っている。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						